

未来が見える新しい融合

群馬産業人クラブ

《入会お申し込み・お問い合わせ》 群馬産業人クラブ事務局

〒371-0024 群馬県前橋市表町1-24-1
 インタービュースタイル3F
 (日刊工業新聞社・群馬支局内)
 TEL 027(223)3187

【主な事業活動】

- 講演会・研究会の開催
- 工場・研究所見学会
- 新聞への会員情報掲載

- ゴルフ大会
- 産学官交流会
- クラブとの交流・懇談会

群馬県内の中小企業で大胆な投資に踏み切る事例が相次いでいる。長引く景気低迷で投資を手控えている企業も多いが、またたくましく変わる経済情勢に対応し、また高度な加工技術を確立するには、既存の設備では対応できないことも多い。投資意欲が旺盛な中小企業は異分野参入をはじめとする新規展開を切り開くため攻めの姿勢を貫く。円高環境にあっても、成熟産業であっても、成長を続ける群馬

続ける中小企業

備をそれぞれ導入した。現在、売り上げ全体の過半を携帯電話用部品が占めるが、今後も携帯電話端末の国内生産が続くかは不透明な状況。既に通信設備関連やデジタルカメラなどへ参入してお

り、新規設備を生かして取引分野の多様化をさらに進める考えだ。

太田市の落合製作所は11年に稼働させた第2工場（太田市）内に新たな切削加工ラインを構築している。主にこれらのラ

インは自動車で搭載が相次いでいるターボチャージャー部品の加工向け。

市場の拡大とともに競合先も増えていくことを想定し、これらのラインを多品種少量生産向けにすることで差別化する。

藤岡市の豊田技研はサーボプレス機や直流式ボット溶接機などを順次導入している。現在、主力の自動車照明用板金部品の一部を本社工場からベトナム拠点へと生産移管している。一方、軽量

素材のアルミニウム向けの加工などの開発拠点へへの工場を変革させるため、サーボプレス機などの導入を進める。


今後の景気動向は不透明で、投資した分だけ受益が増える保証はない。

一方、このような情勢だからこそ、企業にも新しい動きが求められる。またアジア熱処理技研の早野博社長は、「顧客は最新の設備を持っている企業に発注したいはず。結局、思い切った投資を実施した企業に仕事が集まってくる」と考える。


樺東村で自動車用ターボチャージャーなどの製造を手がける内外は、ボツシングループから高崎市の東京铸造所を買収した。これにより内外の主力のアルミニウム铸造に力加え、東京铸造所が手がける低圧铸造に参入した。また両社とも大型ターボエンジン用の燃料噴射システム用燃料ポンプを製造しており、今回

設備投資で新展開

事業拡大へM&Aも



ジャ熱処理技研が導入した真空熱処理炉



合製作所の第2工場で構築しているターボチャージャー部品の機械加工ライン

Visart

Visual + Art

[NEW] [ビザート]

本物を超える存在感

アートとテクノロジーの融合が
実現したイノベーション

モノトーン調のベーシックシリーズ
リアルさが特長のハイクレードシリーズ

——— 新たな住環境を創造する ———

エスビック株式会社

本 社 〒370-3104 群馬県高崎市箕郷町上芝105 TEL.027(371)2321代

[URL] <http://www.s-bic.co.jp/>



リサイクル品・ダイカスト品・鍛造品搬送コンベヤー

Lスラット STE80

＜スチール製＞

スラット板の
隙間が殆どないので
噛み込み無し!!

● 特長

- ・リサイクルプラントの粉砕機、圧縮プレス機等への投入やダイカスト製品・湯口の搬送及び熱間・冷間鍛造品の搬送に適したコンベヤーです。
- ・従来のスラット板の欠点であるスチ間を極力狭くしてバリや薄板スクラップカスなどの挟み込みを解消した新タイプです。
- ・ニーズに合わせて仕様変更が可能とな為、重量物や熱・水分・油といった過酷な環境に強い!

～ コンベヤー総合メーカー ～

Sサンエイ株式会社

URL <http://www.sanei-cv.co.jp>
E-mail address : sales@sanei-cv.co.jp

粕川事務所 ● 〒371-0215 群馬県前橋市粕川町深澤18773
TEL 027-285-3600(代) FAX 027-285-3695
名古屋営業所 ● 〒472-0004 愛知県知立市南陽1-38-0-5
TEL 0566-82-6150(代) FAX 0566-82-5742